

教養文化研究所所員 2010年度業績一覧

青山 征彦

【著書】

茂呂雄二・有元典文・青山征彦・伊藤崇・香川秀太・岡部大介（編）『ワードマップ 社会・文化・活動の心理学』（共著）（編集中、新曜社） 担当部分は「医療の実践：複雑さと多様さを解きほぐす」

日本心理学会編『認定心理士資格準拠 実験・実習で学ぶ心理学の基礎』（共著）（編集中、金子書房） 担当部分は「8章 アフォーダンス：「またぐ」と「くぐる」」

【研究ノート】

「境界を生成する実践：情報を伝えないことの意味をめぐって」 『駿河台大学論叢』, 41, pp. 207-217.

【現在の研究テーマ】

コミュニティの中での学びや熟達、メディアの使用について

明石 真和

【学術論文】

「教材としてのグリム童話」（2010年7月 『駿河台大学論叢』第40号）

【社会活動】

講演「栄光のドイツサッカー物語」（2010年6月 駿河台大学市民講座 喜楽学）

講演「ドイツサッカー強さの秘密」（2010年8月 日独協会）

【その他】

エッセー「銚子が燃えた夏」（2010年野球体育博物館ニュースレター夏季 Vol. 20 / No. 2）

【現在の研究テーマ】

ドイツ語学・ドイツ文化

秋池 宏美

【現在の研究テーマ】

「子供の人権論とジェンダー」

秋山 洋子

【学術論文】

「コロンタイの恋愛論の中国への紹介をめぐる」(2010年7月、『駿河台大学論叢』第40号、pp. 71-90)

【研究ノート】

「日本文学中的“貞貞”：重読田村泰次郎的《肉体的悪魔》」(2010年4月、『丁玲研究』第1期、pp. 72-77)

「20世紀70年代的日美女性運動与丁玲」(2010年9月、廈門大学出版社『人文国際・第2輯』、pp. 218-222)

【書評】

蘭信三編『中国残留日本人という経験——「満洲」と日本を問い続けて』(2010年10月、『中国研究月報』No. 752、pp. 44-46)

【口頭発表】

「現代中国における〈女性主義〉の系譜」2010年10月17日、現代中国学会大会〈現代中国のジェンダー問題〉分科会報告、中央大学)

【社会活動】

女性学講座「アジアの女性たち～ジェンダーで読む映像文化2 中国映画に見る農村女性～『長江に生きる：乗愛の物語』」(2010年10月30日、城西大学)

入間市男女共同参画講座「女性／男性と言葉」(2011年3月5日、入間市男女共同参画センター)

【その他】

エッセイ「北村三津子さんの死とリブがしたこと」(2010年8月、『季刊ピープルズ・プラン』51号、pp51-57)

エッセイ「ありがとう、メアリ・フランシス」(2010年10月、『女性学年報』31号、pp. 190-198))

報告「アモイでの交流と丁玲学会参加」(2011年2月、『中国女性史研究』20号、pp. 64-65)

【現在の研究テーマ】

中国の女性文学、近現代中国のジェンダー分析

天野 宏司

【学術論文】

「皆既日食観測者の受入と観光行動—鹿児島県大島郡喜界町を事例として」(駿河台大学論叢40, pp. 185-203)

【口頭発表】

「鉄道事業者による沿線イベントと旅客誘致に関するケーススタディ」(2010年5月, 駿河台大学教養文化研究所 研究懇話会)

「鉄道事業者の旅客誘致イベントと効果—ウォーキングイベントの集客圏と需要層—」(2010年11月, 人文地理学会 大会 於 奈良教育大学・同要旨集, pp. 58-59)

【社会活動】

「メディアツーリズムの風」彩・喜楽学; 主催 駿河台大学(2010/07/03)

「サイクル・ストラテジー—自転車でまちづくり—」秩父地域元気アップ戦略会議: 主催 埼玉県秩父地域振興センター(2010/12/21)

「男と女—生涯スポーツへの取組にみる違い—」入間市男女共同参画セミナー: 主催 入間市男女共同参画推進センター(2011/02/19)

歴史地理学会: 常任委員

日本地理学会: 総務専門委員

福生市: 文化財調査員指導者

秩父サイクルトレイン実行委員会委員

秩父アニメツーリズム実行委員会委員

【その他】

●報告書

『2010スポニチ佐渡ロングライド210アンケート調査報告書』(2010年7月), 22p.

『第2回 輪行サイクリング in 秩父アンケート報告書』(2010年8月), 21p.

『佐渡ヒルクライム2010調査報告』(2010年11月)

『銀河鉄道999』スタンプラリー ～星々を巡る旅～ 集客効果に関する分析レポート』(2011年1月), 21p.

『第5回秩父サイクルトレインアンケート報告書』(2011年1月), 18p.

●コラム記事

「路地裏散策の勧め～どうなる上海?～」駿河台大学 HP(2010.05.06更新記事: http://www.surugadai.ac.jp/gakubu_in/gendaibunka/2010/05/post-13.html)

「本学後援事業「輪行サイクリング in 秩父」が無事開催されました」駿河台大学

HP(20100616更新記事：<http://www.surugadai.ac.jp/news/2010/-in.html>)

「将軍様の通り道・人民の逃げ道」駿河台大学 HP(2010.07.05更新記事：

http://www.surugadai.ac.jp/gakubu_in/gendaibunka/2010/07/post-48.html)

「プレゼミナール学外授業を「上野動物園」で実施しました」駿河台大学 HP

(2010.09.29 更新記事：http://www.surugadai.ac.jp/gakubu_in/gendaibunka/2010/09/post-74.html)

「西武鉄道と本学との共同研究を実施中。現代文化学部の学生がアンケート調査に参加しました」駿河台大学 HP(2010.10.12 更新記事：<http://www.surugadai.ac.jp/news/2010/post-441.html>)

「本学後援事業「秩父サイクルトレイン」が実施されました」駿河台大学 HP(2010.11.24更新記事：<http://www.surugadai.ac.jp/news/2010/post-470.html>)

西武鉄道と本学との共同研究を実施中

「七福神めぐりのウォーキングイベントで現代文化学部の学生がアンケート調査を実施しました」駿河台大学 HP (2011.01.25 更新記事：http://www.surugadai.ac.jp/gakubu_in/gendaibunka/2011/01/post-92.html)

「プレゼミナール学外授業を「野毛山動物園」「八景島シーパラダイス」で実施」駿河台大学 HP(2011.02.05更新記事：http://www.surugadai.ac.jp/gakubu_in/gendaibunka/2011/02/post-95.html)

●教育貢献

全学 FD 研修会報告(2010/06/03)

「2009年度 授業改善計画事例集・事例発表報告」 pp. 11-16.

●ラジオ出演

FM 茶笛 暮らし経済塾(2010/09/18)

FM 茶笛 暮らし経済塾(2010/12/25)

FM 茶笛 暮らし経済塾(2011/02/05)

【現在の研究テーマ】

人文地理学

天野 武男

【翻訳】

Seisho Kyouiku (April-May-June 2010): The Word of Jesus Is Our Life:

Worship

Lessons 8, 9, 10 (pp. 22-30) The Church Built on the Lives to Confess
Japan Baptist Convention, Saitama, Japan, 2010

Seisho Kyouiku (July-August-September 2010): Trusting in the God of
Blessing Prayer

Lessons 22, 23, 24 (pp. 27-35) Tell the Next Generation the Wonders
of God

Japan Baptist Convention, Saitama, Japan, 2010

Seisho Kyouiku (October-November-December 2010): Inviting Friends and
Offering: Let the Grace of Life Shine

Lessons 35, 36, 37 (pp. 25-34) Nothing Separates Us from Love of God
Japan Baptist Convention, Saitama, Japan, 2010

Seisho Kyouiku (January-February-March 2011): Worship: Only to the Lord
our God

Lessons 48, 49, 50 (pp. 25-33) The Death of King Hezekiah
Japan Baptist Convention, Saitama, Japan, 2011

【社会活動】

説教：「悔い改めるって、何を？」 マタイによる福音書 4：1～17（4月11日）
所沢キリスト教会

説教：「嵐を静めるイエス」 マタイ 8：18～27（5月16日） 所沢キリスト
教会

説教：「人生での目覚め」 マタイ 26：36～41（6月27日） 所沢キリスト
教会

説教：「神に造られた私たちとは何者？」 詩篇 8：1～10（7月18日） 所沢
キリスト教会

説教：「主に向き直って」 詩編 103：1～5（9月12日） 所沢キリスト教会

説教：「イエスの愛はいかに確認できるか」 ローマ 5：5～8（10月31日） 所
沢キリスト教会

説教：「万事を益にしてくださる神さま」 ローマ 5：25～30（11月21日）
所沢キリスト教会

説教：「町内会の仕事と、礼拝、どちらが重要ですか？」 ローマ 14：7～10（1
2月12日） 所沢キリスト教会

説教：「炎の戦車はエリシャの信仰告白」列王記下2：7～14（2011年1月23日） 所沢キリスト教会

説教：「2700年前と2011年の祈り」列王記下19：14～20（2月20日） 所沢キリスト教会

説教：「第5次ジャスミン革命とヨシヤ革命」列王記下23：1～10（3月20日） 所沢キリスト教会

【その他】

飯能市ごみ処理施設設備市民委員会委員 2010年8月10日～現在まで

飯能市廃棄物減量等推進審議会会長 2010年10月1日～現在まで

【現在の研究テーマ】

新約聖書におけるパウロ書簡について

市川 紀子

【学術論文】

「簿記教育の淵源」（2010年8月、『日本簿記学会簿記教育研究部会：最終報告書「教養としての簿記」に関する研究』第1部第1章、pp. 7-14）。

「大正期の簿記教育」（2010年8月、『日本簿記学会簿記教育研究部会：最終報告書「教養としての簿記」に関する研究』第1部第2章、pp. 15-21）。

「リース会計に関する一考察—中心観を基軸として—」（2011年3月、『駿河台経済論集』第20巻第2号、pp. 107-126）。

【口頭発表】

『教養としての簿記』に関する研究（上野清貴部会長、共同報告）（2010年8月28日、日本簿記学会第26回全国大会、日本簿記学会簿記教育研究部会最終報告、於京都産業大学）

「簿記教育の淵源・大正期の簿記教育」（2011年1月23日、簿記教育研究会第20回研究会、於全国経理教育協会会議室）。

【その他】

「第25回全国大会・簿記教育研究部会（中間報告）『教養としての簿記』に関する研究」（上野清貴部会長、共同報告）（2010年7月、『日本簿記学会年報』第25号、pp. 7-12）

【現在の研究テーマ】

教養としての簿記に関する研究

財務会計論の理論基盤の研究

財務会計の現代的基盤—FASB『討議資料』・概念的フレームワークの中心観を基軸に—

伊藤 雅道

【口頭発表】

「フトミミズ科の生息地選択」（小沼聡美・須田知樹との共同報告）（2010年9月，第16回野生生物保護学会・日本哺乳類学会2010年度合同大会，於岐阜大学）

【社会活動】

環境省希少野生動植物種保存推進員

飯能市環境審議会委員

天覧山谷津の里づくりプロジェクト委員

ホテル鑑賞会，観察指導（2010年6月，於駿河台大学）

駿河台大学春の公開講座「加治丘陵の自然観察」，講師（2010年5月，於駿河台大学）

駿河台大学秋の公開講座「加治丘陵の自然観察」，講師（2010年11月，於駿河台大学）

駿河台大学秋の公開講座 市民の大学IV「地球温暖化は生態系をどう変える？」，講師（2010年11月，於駿河台大学）

【その他】

環境省自然環境局野生生物課編『改訂レッドリスト付属説明資料 その他無脊椎動物（クモ形類・甲殻類等）』（2010年3月，環境省自然環境局野生生物課）担当部分は「ハッタミミズ」p. 8

「ESS2009富山実施報告 陸生大型ミミズ類の研究法入門～野外採集から種同定まで」（2010年4月『ミミズ情報通信』第36号，pp. 1-4）

「齋藤報恩会博物館のミミズ標本国立科博に移管さる」（2010年4月『ミミズ情報通信』第36号，pp. 6-9）

「クマムシ学の大先達森川國康先生を偲ぶ」（2010年5月『Edaphologia』第86号，p. 4）

「気持ち悪い？でも、おもしろいミミズの世界」（2010年7月『私たちの自然』第51巻第558号，pp. 14-15）

【現在の研究テーマ】

大型陸生ミミズ類の自然史研究，里山生態系の生物多様性保全及び自然再生

海老澤 豊

【著書】

『頌歌の詩神～英国十八世紀中葉のオードを読む』（単著）（2010年10月、国文社）

【学術論文】

「トマス・ウォートンの『ドイツ牧歌集』」（2010年、『駿河台大学論叢』第41号、pp. 1-19）

【現在の研究テーマ】

十八世紀英文学

井上 久士

【口頭発表】

「中国人戦後補償裁判15年の成果と課題」（2010年8月，抗日戦争史学会，北京）

【現在の研究テーマ】

中国近現代史、日中関係史

太田 隆士

【社会活動】

公開講座「ビゼーの『カルメン』－ホセはどのような男なのか？－」（5月22日、駿河台大学）

公開講座「リヒャルト・シュトラウスの『ばらの騎士』－爛熟と諦念が生みだす上質のドラマー」（7月3日、駿河台大学）

講演「ブルーノ・タウトとその時代－ワイマール文化および表現主義の観点から－」（8月10日、旧日向別邸保存会主催、熱海市他後援、熱海・起雲閣）

公開講座「ヨハン・シュトラウスの『こうもり』－嘘といい加減さ(Schlamperei)が重苦しい人生を軽くする喜劇－」（10月2日、駿河台大学）

パネルディスカッション「旧日向別邸の謎！？」（10月19日、ヴァイオリニスト：沼田園子さん、ピアニスト：蓼沼明美さんとともに、旧日向別邸保存会主催、熱海市他後援、熱海・起雲閣）

公開講座「ヴェルディの『オテロ』－ヨーロッパの光と影としてのデズデモーナとオテロー」（10月30日、駿河台大学）

【現在の研究テーマ】

昔話・神話と深層心理学、ワイマール文化研究、オペラ解釈

大貫 秀明

【学術論文】

The Reserved Body and the 21st Century Japan -Can Physical Education Make a Contribution? - (2010年7月, 『駿河台大学論叢』 第40号 pp. 173-183)

【口頭発表】

「A Current Issue Regarding Dance (in) Education in Japan」(2010年6月, Dance Symposium 2010, 於 : University of Otago, Dunedin, New Zealand)

【社会活動】

大学基準協会 大学評価委員会 スポーツ・健康科学系専門分科会委員

日本学術会議 健康・生活科学委員会

健康・スポーツ科学分科会関連協力学術研究団体連絡担当委員

舞踊学会常務理事

日本体育学会 投稿研究論文査読委員

舞踊学会 投稿研究論文査読委員

Dance Symposium 2010 パネリスト及び研究発表座長 オタゴ大学 New Zealand 2010年6月

舞踊学会 第62回学会大会修論発表コメンテーター及び一般研究発表座長
(於 : 東京芸術劇場) 2010年12月

日本体育・スポーツ哲学会 投稿研究論文査読委員

駿河台大学公開講座 企画・講師 2010. 6. 5~6. 26 (全4回)

テーマ : 「からだとの対話」シリーズ

講師 : 大貫秀明、檜皮貴子、米澤麻佑子、狐塚賢一郎

朝日舞台芸術賞 (主催 : 朝日新聞社) 推薦委員

埼玉県高等学校ダンスコンクール審査委員

【その他】

報告 2009(平成21)年度 日本学術会議活動報告 舞踊学第33号 p. 112
2011年1月

報告 2009(平成21)年度 舞踊学会活動報告 舞踊学第33号 pp. 113-114
2011年1月

【現在の研究テーマ】

介助・介護の社会化時代に活かす動きの知とは

大森 一伸

【口頭発表】

第65回 日本体力医学会大会

「回復運動中の筋量が血中乳酸濃度の除去に及ぼす影響」

【社会活動】

市民大学秋期：スポーツにおけるメダル獲得への取り組み～日本サッカーの取り組み～

埼玉県大学サッカー連盟評議員

【現在の研究テーマ】

運動中に産生された乳酸の代謝について

岡田 安芸子（藤村 安芸子）

【現在の研究テーマ】

仏教を中心とした日本倫理思想史

櫻坂 英子

【学術論文】

「台湾における大学生の日本語学習動機と対日イメージ」（共著）（2011年3月，『比較生活文化研究』17号，pp. 61-72.）

「韓国における大学生の外国語学習動機とイメージ —日本語学習者と中国語学習者の比較—」（共著）（2011年3月，『日語日文學研究』第76輯，pp. 309-328. 韓国）

【口頭発表】

「台湾における大学生の日本語学習動機と対日イメージ」（2010年7月，世界日本語教育大会2010（International conference on Japanese Language Education 2010）国立台湾政治大学）

「アメリカ占領下の日本の心理学 —プランゲ文庫資料からみた民間検閲と心理学—」（2010年9月，日本心理学第74回大会，於大阪大学）

【現在の研究テーマ】

社会的認知、外国語習得、心理学史

小俣 謙二

【学術論文】

「住民による防犯活動の実態調査」(小俣謙二, 島田貴仁, 羽生和紀, 原田章, 2009年, 犯罪心理学研究, 47巻(特別号), pp122-123)

「小学生の屋外での犯罪被害に影響する要因—性・学年・防犯行動の影響」(島田貴仁, 小俣謙二, 原田章, 2009年, 犯罪心理学研究, 47巻(特別号), pp124-125)

「仮想街空間構成法による犯罪リスク認知の子どもと大学生の比較」(原田章, 小俣謙二, 島田貴仁, 羽生和紀, 2009年, 犯罪心理学研究, 47巻(特別号), pp36-37)

「無理のない, 持続可能な防犯活動を目指して—防犯活動団体実態調査報告書」(小俣謙二, 浅川達人, 羽生和紀, 芝田征司, 原田章, 島田貴仁, 2011.03)

【口頭発表】

「犯罪の予測可能性と対処可能性の評価が犯罪リスク認知や犯罪不安に及ぼす影響」(2010年9月, 日本犯罪心理学会第48回大会, 於目白大学)

「認知的介入による女性と子供の安全」(2010年9月, 日本犯罪心理学会第48回大会シンポジウム指定討論者, 於目白大学)

「性犯罪被害者に対する非難に影響する要因の社会心理学的研究」(2010年9月, 日本心理学会第73回大会, 於大阪大学)

「犯罪心理学研究の研究対象としての市民—犯罪研究の新たな展開を目指して—」(2010年9月, 日本心理学会第73回大会ワークショップ企画者, 於大阪大学)

「Relationships among people's awareness, effectiveness evaluations and attitudes to the community activities for crime prevention.」 Seiji Shibata, Kazunori Hanyu, Tatsuto Asakawa, Takahito Shimada & Kenji Omata, (21st International Association for People-Environment Studies (IAPS) Conference Leipzig, Germany, 2010.07.01)

「Community Activities to Protect Children from Crime, People's Crime Perception, and Attitude Toward these Activities in Japan.」 Seiji Shibata, Kazunori Hanyu, Tatsuto Asakawa, Takahito Shimada & Kenji Omata, (Asia/Pacific International Conference on Environment-Behaviour Studies (AicE-Bs) Kuching, Malaysia, 2010.12.07)

「Community crime prevention activities and attitude regarding such activities

in Tokyo.」 Seiji Shibata, Kazunori Hanyu, Tatsuto Asakawa, Takahito Shimada & Kenji Omata, (The 12th Annual Meeting of the Society for Personality and Social Psychology, San Antonio, Texas, 2011. 01. 29)

「小学校高学年向け仮想街空間構成法の開発と評価」原田章, 小俣謙二, 島田貴仁, 羽生和紀, (2010年9月, 日本犯罪心理学会第48回大会, 目白大学)

【現在の研究テーマ】

犯罪被害者に関する心理学的研究, 防犯心理学

川邊 讓

【学術論文】

「刑事施設における被害者の視点を取り入れた教育に関する研究(その2)」(共著) 2011年3月、「中央研究所紀要」第20号、矯正協会附属中央研究所

【口頭発表】(学会等における口頭発表 …… 入力後はこの説明文を削除)

「いじめにより自殺に至った少年の心理—遺書の分析から—」(共同発表) 2011年3月、犯罪心理学研究第48巻特別号 p. 162-163

「少年の自殺について—過去・現在の新聞報道データの比較による分析—」(共同発表) 2011年3月、犯罪心理学研究第48巻特別号 p. 80-81

「大学教育における「犯罪心理学」の新たな試み(2)」(共同発表) 2010年9月、日本心理学会第74回大会ワークショップ(論文集 pp. ws(6))

【社会活動】(講演、公開講座などをふくむ …… 入力後はこの説明文を削除)

日本犯罪心理学会常任理事・常任編集委員
財団法人矯正協会附属中央研究所特別研究員
財団法人日本人事試験研究センター専門委員
裁判員裁判のための対人援助専門職
法務省関係職員研修講師4回
全国人事事務担当者研修会講師1回

【その他】

『面接』をする・考える」①～⑥ 刑政2010年9月号～2011年3月号 矯正協会
「駿河台大学大学院—社会の要請に応えられる実践的臨床心理士の養成を目指して」臨床心理士報第21巻2号 2010年7月 日本臨床心理士資格認定協会

【現在の研究テーマ】

1 犯罪・非行を巡る諸問題

2 臨床アセスメント

木塚 隆志

【現在の研究テーマ】

近代初期のヨーロッパにおける宗教思想（特に終末思想、神秘思想）

清海 節子

【学術論文】

「名前とネーミングの考察—愛称・会社名・ペットの名前—」 『駿河台大学論叢』
第41号（2010） 81-103頁）

【社会活動】

駿河台大学春の公開講座：楽しく学ぶ英語 A『初歩から学ぶ英会話』 6/12, 6/19

【現在の研究テーマ】

意味論、語彙論

久我 晃広

【学術論文】

「保育所児童を対象としたコーディネーショントレーニング導入の試み — 飯
能市立美杉台保育所での試みを事例に —」（2011年1月、『駿河台大学論叢』第41
号，pp. 131 - 144）

【社会活動】

「ホッケー技術」（2010年6月，平成22年度財団法人日本体育協会公認コーチ養成講
習会ホッケー競技）

「個人技能の指導」（2010年6月，平成22年度財団法人日本体育協会公認コーチ養成
講習会ホッケー競技）

「個人技能」（2010年6月，平成21年度財団法人日本体育協会公認コーチ養成講習会
ホッケー競技）

「— スポーツにおけるメダル獲得への取り組み — 女子フィールドホッケー
におけるオリンピックへの挑戦」（2010年9月，駿河台大学 秋の公開講座 市民の
大学Ⅲ）

「ホッケーの基本技術と攻撃・守備の戦術」（2011年1月，平成22年度埼玉県高等学
校体育連盟運動部活動指導者講習会（ホッケー競技））

「ホッケーの試合におけるチーム分析の方法」(2011年1月、平成22年度埼玉県高等学校体育連盟運動部活動指導者講習会(ホッケー競技))

【現在の研究テーマ】

ホッケー競技におけるゲーム分析

黒田 基樹

【著書】

『武蔵大石氏〈論集戦国大名と国衆1〉』黒田基樹編(2010年5月、岩田書院、総頁270)

『戦国遺文 房総編 第1巻』黒田基樹・佐藤博信・滝川恒昭・盛本昌広編(2010年5月、東京堂出版、総頁307)

『北条氏邦と武蔵藤田氏〈論集戦国大名と国集2〉』黒田基樹・浅倉直美編(2010年7月、岩田書院、総頁217)

『戦国大名(別冊太陽 日本のこころ171)』黒田基樹監修(2010年9月、平凡社、総頁178)

『武蔵三田氏〈論集戦国大名と国衆4〉』黒田基樹編(2010年12月、岩田書院、総頁214)

『武田信長〈シリーズ・中世関東武士の研究2〉』黒田基樹編(2011年1月、戎光祥出版、総頁336)

【学術論文】

「長尾景仲の兄小五郎とその周辺」(2010年4月、『埼玉地方史』63号、23～30頁)

「小田原北条氏と古河公方足利氏の取次関係」(2010年5月、葛飾区郷土と天文の博物館編『葛西城と古河公方足利義氏』雄山閣出版、69～88頁)

「北条氏照とその領国支配」(2010年8月、『多摩のあゆみ』139号、4～13頁)

「戦国期安中氏の動向」(2010年10月、安中市学習の森ふるさと学習館編『西上州の中世』、94～103頁)

「下野国衆と小田原北条氏」(2010年11月、栃木県立文書館編『戦国期下野の地域権力』、岩田書院119～145頁)

【研究ノート】

「真里谷武田信嗣をめぐる婚姻関係」(2010年5月、『戦国遺文房総編月報』1号、4～6頁)

「史料紹介・上杉顕定文書集」(2010年7月、『駿河台大学論叢』40号、1～21頁)

「史料紹介・上杉憲房・憲寛文書集」(2010年12月、『駿河台大学論叢』41号、175～187頁)

【社会活動】

埼玉県資料叢書中世部門調査委員

横須賀市史古代中世部会編纂委員

【その他】

「創られた戦国の梟雄 小田原北条氏北条早雲」(2010年8月、『ABC(朝日生命経営情報マガジン)』172号、18～21頁)

「武士をはからう」(共同討議)(2011年1月、『季刊 iichiko』109号、23～50頁)

【現在の研究テーマ】

日本中近世移行期社会論

孔 炳龍

【学術論文】

「資産会計(3)繰延資産と識別可能資産-」『駿河台大学論叢』(駿河台大学)第40号、2010年、pp. 225-242.

「減損損失の未実現に関する事実解明理論の構築」『會計』第178巻、第3号、2010年、pp. 391-405.

「会計方針の変更と投資意思決定-行動経済学的アプローチ-」『経理研究』(中央大学)第54号、2011年、pp. 276-292.

(共)「リース会計及びリース税制に関する一考察-機能的固定仮説について-」『駿河台大学論叢』(駿河台大学)第41号、2011年、pp. 145-173.

【現在の研究テーマ】

①減損会計②リース会計③時価会計

④包括利益の有用性⑤非財務情報の有用性

狐塚 賢一郎

【学術論文】

「保育所児童を対象としたコーディネーショントレーニング導入の試み-飯能市立美杉台保育所での試みを事例に-」駿河台大学論叢第41号、駿河台大学教養文化研究所(2011年1月)、p131-p144、共著

【口頭発表】

「保育所におけるコーディネーショントレーニング導入の効果-埼玉県飯能市での取り組みを事例として-」日本体育学会第61回大会 於中京大学 (2010年9月)

【社会活動】

飯能市「健康・体力づくり市民会議」委員

埼玉県ラグビーフットボール協会 大学部会広報委員

大学体育連合埼玉県支部理事

駿河台大学 春の公開講座「からだとの対話シリーズ」

「からだを調整する -コーディネーショントレーニング-」於 駿河台大学 (2010年6月)

大学体育連合中央研修会「コーディネーショントレーニングの理論と実践」コーディネーター (2010年8月26日(木))

飯能市わいわい祭り「コーディネーショントレーニング」ブース担当 (2010年9月1日(水))

飯能市役所互助会体育厚生事業 (水曜イブニングセミナー)

「Let's try! コーディネーショントレーニング」(2010年9月15日(水))

飯能市体育協会役員研修会「コーディネーショントレーニング講習会」 (2010年10月20日(水))

長崎県大村市 JACOT「コーディネーショントレーニングを学ぶ会」 (2010年11月3日(水))

飯能市立加治東小学校 学校保健委員会研修会「コーディネーショントレーニング体験会」 (2010年11月17日(水))

飯能西中学校 PTA「ふれあい講演会」2010
「中学生の今だからこそ運動神経をよくするコーディネーショントレーニング」 (2010年12月17日(金))

横瀬町スポーツ少年団トレーニング講習会「コーディネーショントレーニング体験会」 (2011年2月5日(土))

平成22年度飯能市スポーツ少年団認定員研修会 (2011年2月5日(土))
飯能市保育士研修会「コーディネーショントレーニング体験会」 (2011年2月19日(土))

海上保安学校主催 「コーディネーショントレーニングを学ぶ会」京都府舞鶴市 (2011年2月23日(水))

飯能市児童センター「親子で体験！コーディネーショントレーニング」

(2011年3月11日(金))

【現在の研究テーマ】

コーディネーショントレーニングによる幼児の運動能力、コミュニケーション能力向上

コーディネーショントレーニングによるラグビーの競技能力向上

【その他】

「コーディネーショントレーニングの実践現場 連載第3回 『保育所でのコーディネーショントレーニング実践報告-埼玉県飯能市立美杉台保育所3ヶ月間の取り組み-』」コーチング・クリニック2010年12月号, ベースボールマガジン社, p74-p77

小林 奈穂美

【社会活動】

旅行産業経営塾実行委員およびOB会役員

駿河台大学 公開講座 彩・ふるさと喜樂学「テーマパークの魅力」(2010年6月)

【現在の研究テーマ】

観光産業における人材育成, 若者の海外旅行離れの実態

Renée Sawazaki

【学術論文】

澤崎レンネ、竹中弥生、「駿河台大学・外国語自主学习広場 (SALC) 一他大学での試みと本学の計画」(駿河台大学『論叢』2010年、第40号 pp. 243-264)

【口頭発表】

“Folktales as a Discovery Tool for Cultural Traits”, Foreign Language Association of Northern California, 2010 Fall Conference, Berkeley City College, 11. 6. 2010

“Using Web 2.0 Animoto to Create Attention-grabbing Videos”, California Language Teachers' Association, 2011 CLTA Conference, 3. 19. 2011

【現在の研究テーマ】

英語教育: 外国語教育法と教材開発、

観光事業およびホスピタリティ専門英語 (English for Specific Purposes)

島原 知大

【学術論文】

「ワイルド『ドリアン・グレイの肖像』における登場人物の相関関係（Ⅰ）」（2011年1月、『駿河台大学論叢』第41号，pp. 45-71）

角田 京子

【学術論文】

「エドヴァルド・ムンクが描出した統合失調症性の両価性」（2010年12月、『日本病跡学雑誌』第80号，pp. 47-63）

【社会活動】

「臨床心理学入門」（2010年6月，埼玉県立富士見高等学校，（出張講義））

【現在の研究テーマ】

統合失調症のアンビヴァレンスやアウェイクニングなどの精神病理学研究
アンビヴァレンスについての学際的研究

竹中 弥生

【研究ノート】

駿河台大学・外国語自主学習広場（SALC） —他大学での試みと本学の計画—
澤崎レンネ／竹中弥生（駿河台大学『論叢』2010年，第40号，p243-264）

【社会活動】

模擬授業 「ヨーロッパの文学に描かれる愛の姿」 7月13日 県立熊谷総合高等学校

模擬授業 「夢と愛の叶う場所，シェイクスピアの不思議の森」 8月3日駿河台大学サマースクール

【現在の研究テーマ】

ジョン・アーデンの演劇理論

ロンドンに於けるオスカー・ワイルド：作品と街，人物との関係

16世紀以後のキリシタン文化と日・欧交流の比較文化的研究

幕末から明治初期の日・欧交流の比較文化的研究

長尾 建

【現在の研究テーマ】

高村光太郎研究

日本近現代詩のエートス—大正詩から昭和モダニズム詩への連続と断絶—

信岡 奈生

【現在の研究テーマ】

中央アンデスの宗教

朴 昌明

【その他】

(シンポジウムの討論者)

慶應義塾大学東アジア研究所現代韓国研究センター主催国際シンポジウム「変動する韓国社会の争点—労働市場と高齢社会」(7月24日)、第1セッション「労働市場の変化と貧困課題」

(辞典の項目執筆)

国際高麗学会日本支部「在日コリアン辞典」編纂委員会編『在日コリアン辞典』明石書店、2010年11月(在日韓国青年会・在日韓国学生会・在日の就職問題について執筆)

【現在の研究テーマ】

韓国の労働事情と社会政策

長谷川 順一郎

【口頭発表】

「ホスピタリティ業におけるモチベーション研究 —— 日本とアメリカのホテルマネージャーの比較」(2010年7月, 駿河台大学文化情報学研究所)

【現在の研究テーマ】

ホスピタリティ論、観光学

林 好雄

【現在の研究テーマ】

十九世紀フランス文学、フランス現代思想と道元

原 聰

【口頭発表】

「足利事件の供述鑑定について」 第14回目撃証言シンポジウム「取り調べと供述証拠をめぐる諸問題—足利事件から何を学ぶのか」シンポジスト10月 日本弁護士連合会

【現在の研究テーマ】

目撃と自白の心理学的分析

土方 幹夫

【研究ノート】

海の駅経営ノート 2010年3Vol.1及び Vol.2 NPO法人海の駅ネットワーク委員会

【社会活動】

埼玉県「水辺再生100プラン」入間川水辺の提案採択による事業推進
いるま川筋文化ネットワークによる水辺のスポーツ・レクリエーションを通じた環境保全事業の推進委員

【その他】

NPO法人海の駅ネットワークによる海洋活動の全国海の駅アンケート調査
2012年3月 海の駅街作り委員会

【現在の研究テーマ】

水辺の野外活動における自然認識過程
水辺の野外活動におけるユニバーサルデザイン

平井 純子

【学術論文】

「戦前のガイドマップからみたオホーツク地域～鳥瞰図と案内文の分析から～」
(2010年7月、『駿河台大学論叢』第40号, 205-224p.)

【社会活動】

しれとこ100平方メートル運動推進関東支部委員
飯能市エコツアーリズム活動市民の会 会員・エコツアーガイド
出張講義「なぜシカが増えているのか?～シカと人と森と環境～」(2010年10月18日, 栃木県立鹿島東高等学校)
飯能市教育委員会学習林活用教育推進事業 森林実習指導 (2010年10月25日加治東小学校2, 3年生、10月26日加治小学校1年生)

歴史地理学会 庶務委員

【その他】

森林文化ブログ「駿大の森から」 <http://blog.goo.ne.jp/shinrinbunka-satoyama/>

「季節の樹木・花 キャンパス見どころガイド」作成協力

「国際交流飯能エコツアーの報告」（2010年6月，飯能市国際交流協会『はこ一 NEWS』No. 152）

「国際交流エコツアーレポート」（飯能市エコツーリズム推進室 HP <http://hanno-eco.com/cn16/cn19/pg509.html>）

「エコツアー『親子で作る石窯ピザとネイチャーウォッチング』実施報告」（2011年3月，『駿大・地域フォーラム第9号』，26-34p.）

「小笠原のノヤギたち～小さな島の大きな環境問題～」（2011年3月，『駿大・地域フォーラム第9号』，40-42p.）

【現在の研究テーマ】

エコツーリズム、観光地理学、地図学

廣野 行雄

【研究ノート】

「もうひとつの参と商 ―魯迅と胡適に関する覚え書―」（2011年1月，『駿河台大学論叢』第41号，pp. 189-205）

【現在の研究テーマ】

- ① 国故整理運動における胡適と魯迅
- ② 『紅樓夢』読解

檜皮 貴子

【学術論文】

長谷川聖修，檜皮貴子，深瀬友香子「ヨーロッパにおける子どもたちのスポーツ活動と環境-スイスにある田舎の小学生の半日-」（2010年『体育の科学』vol. 60，杏林書院，pp. 454-459）

本谷聡，板谷厚，檜皮貴子「G ボールを用いた座位バウンド運動に関する研究-脊柱起立筋に着目して-」（2010年『日本コーチング学研究』第24巻第1号，pp49-56），

【口頭発表】

「高齢者の転倒予防運動における体操指導について ―先行研究の問題点に着目

して一」(2010年9月, 日本体育学会61回大会, 於中京大学)

「「とっさの一步」を引き出すための転倒予防体操試案」(2010年12月, 日本体操学会第10回大会, 於日本体育大学)

【社会活動】

日本体操学会 理事

(財)日本体操協会 一般体操委員

日本ラート協会 技術部委員

駿河台大学公開講座 からだとの対話シリーズ 講師 (2010年6月12日)

テーマ:「からだをつくるくからだつくり運動>」

駿河台大学公開講座 スポーツにおけるメダル獲得への取り組み 講師(2010年9月25日)

テーマ:「ラート競技における世界への挑戦」

ラート実技講習会(日本ラート協会主催)講師(2010年7月7日, 23-24日)

ラート演技ゲスト出演:まちだ体操祭(2010年11月20日), かがしま体操フェスティバル(2010年12月5日), 日本体育大学演技発表会(2010年12月10日)

【その他】

2011年全日本ラート競技選手権大会(2010年12月18-19日) 女子斜転の部優勝

【現在の研究テーマ】

高齢者の転倒予防体操に関する研究

福田 二郎

【著書】

『アルプスの少女ハイジの文化史』(単著)(2010年9月、国文社)。

【現在の研究テーマ】

英文学

ヨーロッパ思想史

福永 昭

【著書】

『JR 運賃問題研究 [新版]』(単著)(2010年7月、五紘舎)

【現在の研究テーマ】

旅行管理者教育、観光による地域開発

星川 熙

【社会活動】

入間市就職支援のための PC 中級講座講師

【現在の研究テーマ】

物理基礎論，エネルギー資源論

本間 邦雄

【社会活動】

所沢市共催講座 「少子高齢化時代をどう生きるか」 2010年8月7日（土）

「【思想文化】そこにある愉しみとは —— 良寛にまなんでみると」

【現在の研究テーマ】

現代文明とフランス思想、比較思想

前山 加奈子

【現在の研究テーマ】

中国の民国期における女性雑誌からみる文化思想状況

増田 久美子

【学術論文】

「ボーディングアウトする女、家庭にしがみつく男——（反）ボーディングハウス小説におけるセアラ・J・ヘイルのドメスティック・イデオロギー」（2011年3月、『アメリカ研究』第45号、75-96頁）

【現在の研究テーマ】

19世紀アメリカ女性小説、女性による日記・書簡文学と公的領域の形成にかんする研究

増田 珠子

【著書】

現代演劇研究会編『現代演劇』第19号（共著）（2011年3月，英潮社フェニックス）。担当部分は「オーガスト・ウィルソン作品解説」の「マ・レイニーのブック・ボト

ム」(pp. 30-35)。

【学術論文】

「ノエル・カワードと南の島——『南海泡沫事件』をめぐって——」(2010年7月, 『津田塾大学言語文化研究所報』第25号, pp. 17-29)

【現在の研究テーマ】

イギリス演劇(ポストコロニアルの視点をふまえた第二次大戦後の英国演劇と「ホーム」の概念の研究), 児童文学, 児童演劇

Paul McCarthy

【学術論文】

"Afterword" to <The Moon over the Mountain> (9 pages) with Nobuko Miyama Ochner, Autumn Hill Books, Iowa, USA January 2011

【翻訳】

<The Moon over the Mountain: Stories by Atsushi Nakajima> (Out of a total of 165 pages of translation from the Japanese original, 120 done by me.) Autumn Hill Books, Iowa, USA January 2011

【口頭発表】

Lectures and workshops on "Translation of Japanese Literature into English," as a Visiting Fellow of the Australian Institute for the Humanities, July-August 2010.

Two lectures at the University of Queensland, Brisbane; one at the University of Sydney, Sydney; and one at the University of Tasmania, Hobart, all between July 10 and August 15, 2010.

【社会活動】

Lecture in Japanese on "Translating Shiba Ryoutarou's <Saka no ue no kumo>, vol. 1, into English, "at the Uehiro Rinri Zaidan, Chiyoda-ku, Tokyo, August 27, 2010.

Luncheon talk in Japanese on "Translating Shiba Ryoutarou's <Saka no ue no kumo> into English, "for the Kita Kantou Rotary Club at Teikoku Hotel, Chiyoda-ku, Tokyo, November 9, 2010.

【その他】

Summary and review of my talk on Shiba's novel in the *Newsletter* of the

Kita Kantou Rotary Club for December, 2010.

【現在の研究テーマ】

Continuation of translation of Shiba Ryoutarou's <Saka no ue no kumo>:
Volume 1 completed, Volume 3 underway.

Translation of the novel <Tama ya> [Oh, Tama!] by Kanai Mieko, in
collaboration with Dr. Tomoko Aoyama of the University of Queensland,
Brisbane, Australia. Due to be completed by end of 2011.

松永 典子

【翻訳】

ジェームズ・オーガスタス・セント＝ジョン『豊穰なる埃及1841—44』（2010年4
月、東京外国語大学出版会）解説は飯塚と高松。翻訳監修は高松。松永他2名が翻訳。
松永担当は20～22および24～30章。

【口頭発表】

“The Transnational Queer Representation in Vita Sackville-West ‘s Saint
Joan of Arc”（2010年11月、National Chengchi University Top University
Program: Popular Culture and (Post-) Modernity, 2010 International
Conference, “Text, Image, Desire: Representations of Trans-national Popular
Culture”, 於台湾国台北市）

【その他】

N. Matsunaga, “The Transnational Queer Representation in Vita Sackville-
West’s Saint Joan of Arc”, (2010年11月, International Conference Text, Image,
Desire: Representations of Trans-national Popular Culture, pp. 417-426)

【現在の研究テーマ】

大戦間期の英国伝記文学

マーティン・A・フォールズ

【現在の研究テーマ】

1764頃に江戸から離れて、25年余りの間、越後地方で活躍した徳川幕府の表絵師
の狩野梅笑（1727～1807）。特に長岡藩の牧野家、新発田藩の溝口家に依頼されて、
寺院や豪農等で絵を教える等して幅広く美術の世界に影響を与えた彼の画家として
の役割、技能、画風などを深く理解する。

又、30年間、関東地方、関西地方で活躍した丹後田辺藩の御用絵師鈴木南嶺(1775～1844)についても同様の研究を続けております。

邑木 隆二

邑木隆二 「トレーニング講座 高校編 短距離400m系」

(2008年4月号～2009年3月号 隔月：奇数月『月刊陸上競技』講談社／株式会社月刊陸上競技社)

【学術論文】

「陸上競技における新たな組織の確立 ～クラブチームをモデルとして～」

(2008年3月 修士論文リサーチペーパー 単著)

【現在の研究テーマ】

総合型地域スポーツクラブの存在意義・存在価値および存在効果についての考察
陸上競技クラブ（実業団・クラブチーム・学校部活動）におけるより良いマネジメント方法についての考察

油井 恵

【学術論文】

“Name and Identity in Japanese: From Questionnaire Data.” (2010年12月, *Proceedings of the 6th Biennial International Gender and Language Association Conference IGALA 6*, pp. 430-443.)

「なぞかけの理解と認知構造」(2011年1月, 『駿河台大学論叢』第41号, pp. 73-80.)

【口頭発表】

“Name and Identity in Japanese: From Questionnaire Data.” (2010年9月, The 6th International Gender and Language Association Conference, 於 津田塾大学)

【現在の研究テーマ】

カテゴリー認知と英語と日本語におけるその言語表現、名前とカテゴリー及びアイデンティティ形成との関係性

吉住 知文

【翻訳】

「カールトン具申書(翻訳)ー 植民地期インドのクーラー地方の森林行政に抗してー」(2010年9月、『駿河台経済論集』第20巻第1号, 101-111頁)

【社会活動】

埼玉県立朝霞西高当学校評議委員

【現在の研究テーマ】

インド森林政策史

開発教育

吉田 邦久

【現在の研究テーマ】

市民が必要な生物学的知識とは何か

吉野 貴順

【社会活動】

- ◆ 日本フロアボール協会事務局長(強化委員長・アンチドーピング委員長兼任)
- ◆ アジア/太平洋フロアボール連合理事

【フィールド・ワーク】

- ◆ 2010年5月「第4回世界学生フロアボール選手権大会(スウェーデン・ウメオ)」
日本選手団団長・監督(6位)
 - ◆ 2010年12月「2010男子世界フロアボール選手権大会(フィンランド・ヘルシンキ)」
日本代表チーム監督(15位)
 - ◆ 2011年2月「2011女子アジア/太平洋フロアボール選手権大会(オーストラリア・パース)」
日本代表チーム監督(優勝)
- 2011年女子世界フロアボール選手権大会(2011年12月・スイス)の出場権獲得

【現在の研究テーマ】

- ◆ スピードスケート競技選手の体力と競技力との関係
- ◆ フロアボール競技選手の国際的競技力向上に関する実践的研究

吉野 瑞恵

【著書】

『日本文学紀行』(共著)(2011年2月、韓国放送通信大学出版社)。担当箇所は、「第4章 蜻蛉日記」109-142頁。

【書評】

丹野さきら著『高群逸枝の夢』（『ジェンダー史学』第6号、2010年10月）

【口頭発表】

「共同研究『女性による日記・書簡文学と公的領域形成-比較文学的視点を交えて』紹介」（2011年2月14日、韓国放送通信大学日本学科学術セミナー、於韓国放送通信大学、ソウル市）

【その他】

コラム「日記が生まれ、読まれる時」竹村和子、義江明子編『ジェンダー史叢書第3巻 思想と文化』明石書店、2010年7月。

【現在の研究テーマ】

和歌と「公」との関わりをめぐる研究

女性による日記・書簡文学と公的領域形成に関する研究

渡辺 裕子

【学術論文】

「地域福祉活動への意欲における地区間差の生成メカニズム」（単著）（2010年3月、『駿河台経済論集』第19巻第2号， pp. 1-21）

「大学生における現代的恋愛の諸相」（単著）（2011年1月『駿河台大学論叢』第41号， pp. 105-129）

【社会活動】

「少子高齢化社会の福祉政策-少子化への対応」（2010年7月10日，駿河台大学・所沢市共催セミナー）

【現在の研究テーマ】

介護政策へのタイムスタディ調査の応用

地方自治体の社会福祉計画に関する研究

若者の行動と少子化に関する研究